

表層型メタンハイドレートの研究開発 2025年度 研究成果報告会

- 主 催 国立研究開発法人 産業技術総合研究所
エネルギー・環境領域 エネルギープロセス研究部門・環境創生研究部門
地質調査総合センター 地圏資源環境研究部門・地質情報研究部門
- 開催日時 2026年2月18日(水) 13:00~17:00 (12:30頃からテスト配信開始予定)
- 開催方式 ハイブリッド開催(会場およびオンライン Zoomウェビナー)
- 会 場 秋葉原コンベンションホール(秋葉原ダイビル2F)
- 参加費 無 料 (要事前申込)
<https://unit.aist.go.jp/georesenv/topic/SMH/stmh2025.html>



プログラム

- 13:00~13:05 開催準備・事務連絡等
- 13:05~13:10 ご挨拶 経済産業省 資源エネルギー庁 資源・燃料部 資源開発課 永野 喜代彦
- 13:10~14:55 **【第一部 講演】**
- 13:10~13:20 「表層型メタンハイドレートの研究開発」今フェーズ7年間の実施内容概要
産業技術総合研究所 エネルギープロセス研究部門 天満 則夫
- 13:20~13:50 「生産技術の研究開発」の進捗状況概要
産業技術総合研究所 エネルギープロセス研究部門 天満 則夫
- 13:50~14:20 「海洋産出試験に向けた海洋調査」の進捗状況概要
産業技術総合研究所 地圏資源環境研究部門 佐藤 幹夫
- 14:20~14:50 「環境影響評価」の進捗状況概要
産業技術総合研究所 環境創生研究部門 塚崎 あゆみ
- 14:50~14:55 ご挨拶・第2部案内 産業技術総合研究所 エネルギープロセス研究部門 天満 則夫
- 14:55~15:00 休憩
- 15:00~17:00 **【第2部 ポスター発表】**
全体概要
「生産技術の研究開発」
「海洋産出試験に向けた海洋調査」
「環境影響評価」
- 会場では約40件のポスターにより、各研究開発テーマについて進捗状況を担当者が説明します。
オンラインでは、各研究開発テーマの概要をそれぞれ数枚のスライドで紹介します。
- 17:00 閉会

講演資料は、報告会前日までに上記のホームページに掲載します。
ポスター発表関係の研究開発テーマごとのスライドは、報告会開催後にホームページに掲載します。

※上記内容は12月19日現在の予定です。また、都合により講演名などが変更になる場合があります。

■ お問い合わせ 表層型メタンハイドレート 事務局 (M-smh.office-ml@aist.go.jp)